

基本理念

きずな

生きる力を育て 絆を深める埼玉教育

埼玉県教育振興基本計画を策定しました。

平成25年度

要 覧

社会科学と産業の 埼玉県立浦和図書館

歴史と哲学の 埼玉県立熊谷図書館

科学と芸術の 埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
埼玉県立図書館運営の基本方針	2
平成25年度埼玉県立図書館運営の重点目標及びサービス評価指標	2
平成24年度埼玉県立図書館の重点目標の実績	3
図書館事業の概要	5
I 全体概況	5
II 各館の状況	6
1 浦和図書館	6
2 熊谷図書館	7
3 久喜図書館	8
埼玉県立図書館で利用可能なオンラインデータベース	10
埼玉県内公共図書館等横断検索システム 協力車・連絡車	11
平成25年度当初予算概要	12
図書館協議会	13
平成25年度図書館関係行事予定	14
県立図書館所蔵資料・機器	16
利用状況	18
平成24年度の利用状況	18
主な利用統計の推移（県立図書館計）	20
市町村立図書館等支援のための事業実施状況（平成24年度）	21
組織・機構	24
職員構成	25
職員名簿	26
条例・管理規則	28
埼玉県立図書館のあゆみ	32
施設の概要	36
浦和図書館	36
熊谷図書館	37
久喜図書館	38

埼玉の県立図書館



(平成25年4月1日現在)

		所在地等	資料分担分野
埼 玉 県 立	浦和図書館	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-1-22 電話 048-829-2821 FAX 048-829-2979	社会科学 産 業 地域・行政資料
	熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	総 記 哲 学 歴 史 海外資料
	久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	自然科学 技術、芸術 言語、文学 児 童 書

埼玉県立図書館運営の基本方針

埼玉県立図書館は、県民の生涯にわたる多様な学習要求にこたえるため、相互に緊密な連携を保ちながら一体的な運営を図り、地域図書館網の拠点として、図書館資料、調査相談等の充実に努める。

また、県内市町村立図書館等との連携のもとに、効果的な図書館活動の展開に努め、県民文化の向上に寄与する。

このため、埼玉県立図書館は、図書館協議会の建議「埼玉県立図書館の振興方策について」を受け、次の事項を推進する。

- 1 高度で専門的な資料を収集・蓄積し、県民の調査研究に対する支援機能を充実する。
- 2 情報通信技術の進展に対応した図書館サービスの提供を図るため、電子図書館化を推進する。
- 3 県内市町村立図書館等との連携を進め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を充実する。
- 4 県民の自主的・自発的な活動を支援し、県民が求める学習機会の提供に努める。

平成25年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及びサービス評価指標

	重点目標	取り組み	サービス評価指標※	達成目標値
1	課題解決支援機能の強化	①県民の専門的な調査研究活動を支援するため、3館一体のレファレンスサービスを推進する。 ②各館分担分野の参考図書、専門図書、外国語資料等を充実する。	レファレンス件数	18,500件
			年間図書受入冊数	19,000冊
2	電子図書館化の推進	①電子書籍の普及を視野に入れ、埼玉に関する貴重書等のデジタル化の取組を進める。 ②県民の課題解決を支援するため、インターネットによる情報発信やデータベース等の活用を積極的に行う。	ウェブサイトアクセス件数	515,000件
			レファレンス情報作成・提供件数	6,930件
3	利用者の立場に立った図書館サービスの推進	①情報の探しかた講座など各種事業を開催することにより、県民の情報リテラシー向上を支援し、多様な学習機会を県民に提供する。 ②バリアフリーな利用環境の整備に努めるとともに、視覚障害者等への資料提供を拡充する。 ③ビジネス支援や健康・医療情報および、多文化サービスなど、県民生活に役立つ資料コーナーの運営に努める。	事業開催回数及び参加者数	406回 13,500人
			障害者サービス資料利用数	25,000件
			来館者数	540,000人
4	県内公立図書館等との連携の強化	①相互貸借制度についての広報を積極的に行い、県内市町村立図書館等への協力貸出を推進する。 ②協力レファレンスの充実や研修事業の展開を通じて、市町村立図書館を支援する。 ③県民が利用できる資料を拡充するため、県内の市町村立図書館や大学図書館、高校図書館等との連携を強化する。	協力貸出点数	51,000点
			研修事業開催回数及び参加者数	33回 1,550人
			県内公立図書館等への図書館資料搬送点数	710,000点
5	県民の期待にこたえられる図書館運営の推進	①利用者アンケートや広聴活動を通じて県民ニーズを把握するとともに、各種媒体を活用して広報活動を積極的に推進する。 ②県民の持つ多様な知識や技術を県立図書館の活動に生かせるよう、ボランティアの導入を推進する。 ③関係機関やボランティア等と連携し、県内市町村の子供の読書活動を支援する。	利用者満足度	(略) ※下記Webサイト参照
			ボランティア活動状況	540回 860人

※「サービス評価指標」・「達成目標値」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイト(https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/kikaku/about_stpl.html#sihyo)にて公開しています。

平成24年度 埼玉県立図書館の重点目標の実績

1 課題解決支援機能の強化

① 県民の専門的な調査研究活動を支援するため、3館一体のレファレンスサービスを推進する。

サービス評価指標	レファレンス件数	達成目標値	17,600件	達成数値	18,345件
・県民や市町村立図書館等からの質問・相談にこたえるレファレンスは事項調査18,345件、所蔵調査33,491件、合わせて51,836件を受付・回答した。(3館) ・テーマ別の「調べ方案内」(4種)を作成・配布するとともに、テーマ別資料展示の実施(21回)及び展示目録を作成・配布しウェブサイト公開した。(3館)					

② 各館分担分野の参考図書、専門図書、外国語資料等を充実する。

サービス評価指標	年間図書受入冊数	達成目標値	18,700冊	達成数値	20,737冊
・参考図書・専門図書を中心に、浦和 7,580冊、熊谷 5,000冊、久喜 8,157冊、合計 20,737冊の図書を収集した。(浦) ・専門的な調査研究活動にこたえるため、約7,600件のデータ点検を行うことにより、蔵書データベースの精度向上に努めた。(浦) ・広報紙や各自治体の情報を基に、埼玉に関する資料を5,413冊収集した。(浦) ・中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、英語及びスペイン語等の外国語図書1,348冊を受入・整備し、外国語の言語数は現在20言語に達している。また、19言語、1,212冊分の書誌データの点検・修正を行い、蔵書情報の精度向上に努めた。(熊) ・視聴覚資料は、404点の録音資料と260点の映像資料を収集し、所蔵データの整備を行い県立各館に配置した。(熊)					

2 電子図書館化の推進

① 県民の課題解決を支援するため、インターネットによる情報発信やデータベース等の活用を積極的に行う。

② 電子書籍の普及も視野に入れ、埼玉に関する貴重書等のデジタル化の取組を進める。

サービス評価指標	ウェブサイトアクセス件数	達成目標値	570,000件	達成数値	514,477件
	レファレンス情報作成・提供件数		6,300件		6,633件
・県立図書館ウェブサイトイベント案内や資料案内など302回の追加更新を行った。平成20年3月から開始した携帯電話からの予約数は1,126点であった。(3館) ・平成18年3月に公開した「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」の参加館数は平成25年3月末現在で、県立図書館、58市町立図書館、2大学図書館、その他7機関となっている。この横断検索システムのトップページへのアクセス数は、716,553件に達した。(3館) ・オンラインデータベースのミニ講習会「データベースちょっと使ってみま専科」を実施した。(19回、延べ25人参加)(浦) ・国立国会図書館のレファレンス協同データベースに新規レファレンス事例を約476件追加提供し、累積提供件数は6,633件となった。なお、このデータベースにおける当館のレファレンス事例の被参照件数(平成24年度)は、672,763件であった。(久)					

3 利用者の立場に立った図書館サービスの推進

① 情報の探しかた講座など各種事業を開催することにより、県民の情報リテラシー向上を支援し、多様な学習機会を県民に提供する。

サービス評価指標	事業開催回数及び参加者数	達成目標値	391回 13,000人	達成数値	405回 16,138人
・「やって納得！情報の探しかた講座」を3館で計24回開催し、合わせて110名の参加があった。(3館) ・3館の分担分野を生かした資料展示や地域や県機関と連携した展示会・講演会等を3館で計28回実施し、8,885名の参加があった。また、定例行事として映画会・おはなし会等を3館で計325回開催し、合わせて6,707名の参加があった。(3館)					

② バリアフリーな利用環境の整備に努めるとともに、視覚障害者等への資料提供を拡充する。

サービス評価指標	障害者サービス資料利用数	達成目標値	26,000件	達成数値	25,615件
・デジ資料の所蔵数は購入・寄贈を含め1,556タイトルになった。デジ資料の利用数(協力貸出含む)は、前年度より12%増の19,634タイトルであった。(久) ・布絵本の貸出(特別支援学校等対象)は121冊であった。布絵本の所蔵は1タイトル5冊増加し77タイトル295冊となった。(久)					

③ ビジネス支援や健康・医療情報および、多文化サービスなど、県民生活に役立つ資料コーナーの運営に努める。

サービス評価指標	来館者数	達成目標値	571,000人	達成数値	538,673人
・コミュニティ・ビジネスをテーマにビジネス支援の連続講座(11月、3月)を実施し、創業ベンチャー支援センターとの連携を深めた。 ビジネス支援コーナーには、図書1,819冊、雑誌41誌の他、ビジネス支援関係DVD37点、CD-ROM1点、商用データベース15種(うち代行検索4種)を提供している。(浦) ・「健康・医療情報コーナー」の資料について、新鮮で信頼性が高くわかりやすい資料を収集・提供するよう努めた。(久)					

4 県内公立図書館等との連携の強化

① 相互貸借制度についての広報を積極的に行い、県内市町村立図書館等への協力貸出を推進する。

サービス評価指標	協力貸出点数	達成目標値	51,000点	達成数値	49,819点
・県立図書館から県内市町村立図書館に46,829点、県内大学図書館・高校等に1,552点、県外図書館等に1,438点の図書館資料を貸し出した。(3館) ・県内公共図書館等の担当職員を対象に図書館協力担当者会を2回開催し、協力業務における諸問題について意見交換を行った。(熊)					

② 協力レファレンスの充実や研修事業の展開を通じて、市町村立図書館を支援する。

サービス評価指標	研修事業開催回数及び参加者数	達成目標値	33回 1,500人	達成数値	33回 1,508人
・埼玉県図書館協会公共図書館部会の5つの専門委員会研修のほか、中級職員研修を4日間の日程で実施するなど、延べ33回の研修事業を行った。(3館) ・図書館協力担当者会や公民館図書室実務担当者会の開催や、図書館協力調査等を実施して、県内図書館ネットワークの一層の充実を図った。 また、図書館未整備の4町村の公民館等を配本所に指定し、10,200冊の資料を配本した。(熊)					

③ 県民が利用できる資料を拡充するため、県内の市町村立図書館や大学図書館、高校図書館等との連携を強化する。

サービス評価指標	県内公立図書館等への図書館資料搬送点数	達成目標値	690,000点	達成数値	709,890点
・連絡車・協力車により、県内公共図書館間で約86万冊(県立図書館3館間搬送を含む)の図書資料を搬送した。(熊) ・県立図書館から両大学に合わせて267冊を貸し出し、2大学から合わせて176冊を借り受けた。また、高校図書館側と連携・協力の可能性についての話し合いを行った。(熊)					

5 県民の期待にこたえられる図書館運営の推進

① 利用者アンケートや広聴活動を通じて県民ニーズを把握するとともに、各種媒体を活用して広報活動を積極的に推進する。

サービス評価指標	利用者満足度	達成目標値	(略)	達成数値	(略)
・平成25年2月に来館者を対象とした「利用者アンケート」を実施し、館内及びウェブサイト上で結果を公表した。(3館) 結果の詳細はウェブサイト(https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/kikaku/enquete/enquete2012.html)を参照 ・「さいたまけんりつ図書館だより」を年2回発行するほか、図書館広報紙の配布やウェブサイトの充実に努めた。(3館)					

② 県民の持つ多様な知識や技術を県立図書館の活動に生かせるよう、ボランティアの導入を推進する。

③ 関係機関やボランティア等と連携し、県内市町村の子供の読書活動を支援する。

サービス評価指標	ボランティア活動状況	達成目標値	450回 890人	達成数値	547回 862人
・おはなし会等のボランティアを中心に3館で計138名が活動を継続している。また、久喜図書館では「資料補修ボランティア」1名が新たに活動を開始した。(3館) ・子ども読書支援ボランティア(10名)の協力を得て、子供読書に関する情報の収集・加工を行い、県立図書館のウェブサイトや情報誌「Shien」(しえん)へ掲載した。(ウェブサイトのデータ更新21回、「Shien」刊行2回) なお、子ども読書支援センターに寄せられた相談件数は238件であった。(久) ・県内各地で活動する読み聞かせボランティア団体を育成するため、久喜図書館で養成した「おはなしボランティア指導者」を講師として派遣した。(41団体44講座、受講者数813人)(久) ・実践経験のあるボランティアを対象に「読み聞かせボランティア・ステップアップ講座」を実施した。(参加者37人)(久) ・「図書館と県民のつどい埼玉2012」を、平成24年12月2日に「桶川市民ホール・さいたま文学館」で開催し、延べ1,842人の参加があった。(3館)					

※「サービス評価指標」「達成目標値」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイト(https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/kikaku/about_stpl.html#sihyo)にて公開しています。

図書館事業の概要

I 全体概況

1 県立図書館をめぐる動き

24 年度当初には、県立図書館のレファレンスサービスの利用を促進するため、県内教職員を対象にしたサービスの紹介チラシを作成し、学校からの積極的な活用に向けたPRを行った。

後期の9月1日～16日には、九都県市の連携事業の一環として、埼玉県・さいたま市の共同企画資料展「自慢したい風景」を開催し、延べ1,240 人の来観者があった。この事業では、展示された30 か所の風景の人気投票にfacebookを活用するなど新たな試みも行った。

12月2日には、埼玉県図書館協会と共催で「図書館と県民のつどい埼玉 2012」をさいたま文学館・桶川市民ホールで開催した。児童文学作家上橋菜穂子氏による記念講演、分科会、資料展示等を行い、延べ1,842 人の参加があった。

25 年1月には、廃校となった県立高校の校歌が、県教育委員会によって順次CD化されることとなり、作成されたCDについては、県立図書館で貸出を開始した。

2 資料の分担分野と機能

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成14年10月策定）に基づき、平成15年度から、浦和・熊谷・久喜の3館が一体となった分野別専門館として運営しており、約150万冊の蔵書がある。

浦和図書館は、「社会科学と産業」の図書館として、社会科学・産業分野及び地域・行政資料を担当している。

また、資料管理担当として、県立図書館全体の図書の発注から受入・整理を担当している。

熊谷図書館は、「歴史と哲学」の図書館として人文科学分野（総記、哲学、歴史）の資料を担当するとともに、海外（外国語）資料サービス及び視聴覚資料の中心館である。

また、平成19年度から、県内図書館等との相互協力の統括館と位置づけ、物流ネットワークに係る業務を熊谷図書館に集中し、県内図書館等への支援・協力活動を推進している。

久喜図書館は、「科学と芸術」の図書館として、自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、児童サービス、子供読書支援及び視覚障害者等サービスの中心館として県民の生涯学習のニーズにこたえられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

3 県立図書館コンピュータシステム

平成15年3月から本格的な図書館業務システムを導入し、平成20年3月からは電子メールによる各種の連絡、携帯電話向けサイトの設置などネットサービス機能を強化し、利用者の利便性を図った図書館業務システムに更新した。

システム更新後は、携帯電話から資料の検索や予約のほか、本人の貸出状況や予約状況の確認も可能になり、各種の連絡を電子メールで受け取ることも選択できるようになった。

平成24年度に個人利用者が自らパソコン等を操作して申し込んだ予約件数は、インターネットから52,739件、館内OPACから6,737件、携帯電話から1,126件の計60,602件となり、予約受付件数全体の6割を超えている。

平成18年3月から運用を開始した「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」は、県立図書館のほか県内58市町立図書館、2大学図書館、7機関（平成25年4月現在）の資料所蔵状況が一度に検索できるシステムであり、平成24年度の横断検索システムへのアクセス件数は約72万件であった。

4 利用者サービス

（1）レファレンスサービス

レファレンスサービスは、課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館にとって、サービスの大きな柱である。従来からの活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、電話やFAX、電子メールによる個人からの調査依頼、また他の図書館からの相談にも応じている。

また、県民の情報活用能力の向上を図るた

め、共通事業として「やって納得！情報の探しかた講座」を3館で合計24回開催し110人の参加があった。

これらにより、担当分野に関する専門性の高いサービスの提供を目指し、各館が協力して「レファレンス事例集」「調べ方案内」「埼玉の類縁機関案内」等各種ツールの作成を継続している。

（２）インターネット利用サービス

図書館でインターネットを利用したいとの要望にこたえるため、利用者自身が操作可能なパソコン（浦和4台、熊谷4台、久喜4台）及びタブレット型端末（各館4台）を備え、インターネット利用サービスを提供している。

５ 図書館サービス評価指標

埼玉県立図書館は効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成18年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、達成状況を広く県民に公表している。

現在の指標は、平成22年度に行われた評価指標項目の見直しにより、重点目標に対応した12項目を定めている。

なお、県立図書館ウェブサイト等での公表に当たっては、埼玉県図書館協議会から選出された委員4名で構成される「サービス評価小委員会」の評価を受けている。

６ 広聴、広報

3館共通の広報紙「さいたまけんりつ図書館だより」を発行するほか、県立図書館のウェブサイトを通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

また、「県立熊谷図書館だより」「LibLetter（ライブ・レター）」（熊谷図書館）、「県立久喜図書館だより」等、各館独自の広報紙や「調（しらべ）」（浦和図書館）、「調べものに役立つ資料案内」（熊谷図書館）、「調べ方案内 Milestone（マイルストーン）」（久喜図書館）のパスファインダー（調べ方案内）を発行している。

また、広聴に関しては、「みんなの声」（浦和）「利用者の声」（熊谷）「声のポスト」（久喜）を設置して県民の要望・意見を聴取すると

ともに、迅速な回答に努めている。

７ 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会の事務局として、市町村立図書館、県内大学図書館や高校図書館との連携を図り、館種を超えた本県図書館サービスの振興に努めている。

また、研修企画、参考調査及び地域資料（浦和）、図書館ネットワーク（熊谷）、児童サービス及び障害者サービス（久喜）の各専門委員会の事務局として、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を運営している。

平成23年度からは、新たに図書館中堅職員を対象とした「中級職員研修」を企画し、年4回の日程で開催している。

なお、熊谷図書館は、平成20年度から埼玉県読書推進運動協議会の事務局となり、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

Ⅱ 各館の状況

１ 浦和図書館

「社会科学と産業」の図書館として、社会科学・産業分野及び地域・行政資料を担当している。

平成24年度は地域行政資料を含め7,580冊の図書を新規に受け入れし、平成25年度当初の蔵書数は約50万冊となった。一般・児童・地域・行政資料合わせて約12万冊の図書を開架している。

（１）ビジネス支援サービス

ビジネス情報を求める県民はもとより、創業・起業を目指している県民に対し、ビジネス支援コーナーを設置している。

同コーナーでは、各機関が発行する創業・起業に関する講座や相談会等の情報を収集するほか、オンラインデータベース（15種うち代行検索4種）、利用端末5台を設置し、利用者に多様な情報を迅速に提供している。

また、平成20年度からオンラインデータベースの特色を伝えるミニ講習会「データベースちょっと使ってみま専科」を実施している（19回、延べ25人参加）。

平成 24 年度には、コミュニティビジネスをテーマにしたビジネス支援講座「コミュニティビジネス」（53 人参加）、「先輩社会起業家に聞く実現のステップ」（39 人参加）を連続して開催した。創業ベンチャー支援センター埼玉との連携を深め、後半の講座は共催での実施となった。

（２）地域・行政資料サービス

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努め、豊富な蓄積がある。これらの蓄積を背景に、県民への資料提供を行うとともに、県職員をはじめとする自治体職員の政策立案を支援するコーナーを設置して、資料の整備と広報に努めている。

また、「埼玉新聞記事見出し索引データ」「埼玉関係雑誌記事索引データ」「埼玉関係人物文献索引データ」を作成し、レファレンス等に活用している。

さらに、貴重書 58 タイトル、絵図 11 タイトル、明治期から昭和期の図書 58 タイトル、雑誌 21 タイトルをデジタル画像化し、県立図書館ウェブサイト内のデジタルライブラリーにて公開している。

（３）資料の収集・整理

平成 9 年度から資料収集と書誌データ整備の業務を浦和図書館に一元化して実施してきた。平成 15 年度からは、分野別専門館体制の基盤を整備し、分担分野の資料の充実を図るため、資料管理担当が、より効率的な資料収集と整理に努めている。

また、図書館業務システムの導入により、資料の発注から受入・整理にいたる過程をシステム上で管理するとともに、引き続き現物選定方式を採用することで、利用者への迅速な資料提供に努めている。

（４）集会行事・資料展示

図書館利用の促進を図るため、定例的に映画会、おはなし会、情報の探しかた講座等の集会行事を開催したほか、季節に係るテーマや、社会性のあるテーマなど年間 9 回の資料展を開催した。

２ 熊谷図書館

「歴史と哲学」の図書館として、人文科学分野を担当している。

平成 24 年度は図書館振興用図書資料を含め 6,592 冊の図書を新規に受け入れし、平成 25 年度当初の蔵書数は約 47 万冊となった。一般・児童合わせて約 11 万冊の図書を開架している。

（１）海外資料サービス

県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語に英語を加えた 4 言語を中心に多言語にわたり資料を収集している。

現在、20 の言語の外国語資料があり、平成 24 年度末の資料数は、図書 15,617 冊、新聞 13 紙、雑誌 63 誌である。

多文化への理解と資料の活用を図るため、定期的に資料展示及び展示リストの作成を行うとともに、平成 24 年度は、「二胡鑑賞会」を開催（43 人参加）した。

（２）視聴覚資料サービス

視聴覚資料サービスの中心館として、視聴覚資料の収集・整理業務を一括して行い、整理済資料を各館に配置している。また、16 ミリ映画フィルムについては一元的な管理・運営を行い、団体利用の窓口を担当している。平成 22 年度からは「16 ミリ映写機技術講習会」を開催（24 年度 21 人参加）し、16 ミリ映写機を操作できる人材を育成して 16 ミリ映画フィルムの利用促進を図っている。

（３）図書館協力・振興活動

（ア）協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

所蔵調査については、平成 11 年度に「埼玉版 ISBN 総合目録」が導入され、さらに平成 18 年 3 月からは「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」の運用が開始されて、県域における相互貸借が一層推進された。

また、平成 18 年度から「埼玉版 ISBN 総合目録」より抽出した単館所蔵データの配布（CD-R 版）を開始し、埼玉県内公立図書館等における資

料保存体制の整備を図っている。

なお、平成 20 年度から、埼玉県高等学校図書館研究会が編集・管理している「埼玉県内高等学校 Web-ISBN 総合目録」に、県立図書館所蔵資料の ISBN 目録データを提供している。

このほか、県内公立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、「図書館協力担当者会」を年に 2 回開催し市町村立図書館等と協議・意見交換している。

ア 連絡・協力車

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、平成 19 年度から熊谷図書館を起点として連絡・協力車を運行している。

連絡車は県立浦和・久喜図書館を週 4 回、埼玉大学図書館を週 3 回、7 市町・5 機関を週 1 回巡回している。また、協力車は 7 コース設定し、56 市町村・3 機関・1 大学を週 1 回巡回している。

イ 情報提供

県内公立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年 4 回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉県立図書館図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

ウ 貸出文庫

同一図書を 20 冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等に提供している。

（イ）振興業務

ア 配本所

県内の図書館未整備町村の教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。平成 24 年度は、4 町村を対象に延べ 10,200 冊を配本した。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年 1 回開催し、運営についての実務研修を行っている。

イ 調べ学習文庫

図書館未整備町村の小学校を対象に総合的な学習の時間に対応した「調べ学習文庫」を 12 分野 65 セット用意し提供している。

（４）集会行事・資料展示

所蔵資料の利用促進を目的に、2 階ロビーや 3 階資料室でテーマ別図書の展示等による資料の紹介を行うとともに、平成 17 年度から当館の担当分野をテーマとする「文化講座」を実施している。

また、視聴覚資料への理解と利用促進を図るため、名作映画会や子ども映画会等を定期的で開催するほか、毎月第 2・3・4 土曜日に「おはなし会」を行っている。

3 久喜図書館

「科学と芸術」の図書館として、自然科学・芸術・言語・文学分野を担当している。

平成 24 年度は児童資料を含め 8,157 冊の図書を新規に受け入れし、平成 25 年度当初の蔵書数は約 55 万冊となった。一般・児童合わせて約 11 万冊の図書を開架している。

（１）健康・医療情報サービス

健康・医療について、県民が自ら調べ、学習する際に役立つよう「健康・医療情報サービス」を当館の重点サービスと位置付けて内容の充実に努めている。

平成 24 年度は、埼玉県歯科医師会、埼玉県歯科衛生士会と連携して講演会を行った。

また、県立図書館ウェブサイト内の「健康・医療情報サービス」のページを随時更新し、非来館者への情報発信の充実に努めている。

（２）情報サービス

ウェブサイトからのレファレンスの受付・処理を当館で担当している。平成 24 年度の受付処理件数は 252 件であった。

また、国立国会図書館のレファレンス協同データベース事業に参加し、6,633 件のレファレンス事例を一般公開している。

そのほか、「調査研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の類縁機関案内」など、インターネット上の情報源の提供を行っている。

（３）新聞・雑誌サービス

新聞・雑誌等の逐次刊行物収集・管理の中心

館として、他の 2 館と連携し、逐次刊行物データの整備を進めている。また、相互貸借の円滑化のため、「埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧」を毎年更新し、県内の公立図書館向けに提供している。

加えて、移管雑誌（市町村立図書館の廃棄雑誌）の受入れに努めている。平成 24 年度は 3 館合計で 423 タイトル、5,156 冊を受け入れた。また、収蔵逐次刊行物書誌データ作成事業を実施し、所蔵雑誌を網羅的に検索することが可能となった。

（４）障害者サービス

当館は視覚障害者等へのサービスの中心館として、点字・録音資料の製作、貸出及び対面朗読サービスを行うとともに、市町村立図書館等の障害者サービスを支援する活動を行っている。また、著作権法の改正に対応し、平成 22 年 9 月からサービス対象の範囲を従来の視覚障害者に加え、学習障害や肢体障害等で活字による読書に障害のある方へと拡大している。

現在、障害者サービス用録音資料は、アナログ資料（カセットテープ）からデジタル資料（デイジー）への移行期にあり、久喜図書館では、平成 15 年以来、録音資料のデイジー化を推進してきた。平成 25 年 3 月末現在、1,556 タイトルのデイジー資料を所蔵し、利用者向けにデイジー録音再生機操作個別講習を随時実施している。

県立 3 館で対面朗読を実施するほか、当館では音声パソコンによるインターネットの利用や音声読書機による閲覧等ができる点字・音声情報スペースを設けている。

また、登録朗読者（平成 25 年 3 月末現在 55 人）・デイジー編集者（同 14 人）を対象に、毎年、研修会を実施している。

（５）児童サービス

児童資料の網羅的収集等を通じて、資料センターとしての機能を担い、来館者や市町村立図書館等を対象に資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

また、児童サービスの研修を企画・実施し、県内市町村立図書館の児童サービス担当職員の

資質向上を図るなど、県立図書館の児童サービスの中心館として、機能充実に努めている。

そのほか、障害を持つ子供にも親しめる布絵本の収集・製作・提供を行っている。

（６）子ども読書支援センター

当センターでは「子ども読書支援ボランティア」（平成 24 年度 10 人）の協力を得て、子供の読書に関する県内外の情報を収集・発信するほか、学校やボランティア団体等からの相談に応じている。

また、平成 17～19 年度に養成した「おはなしボランティア指導者」（平成 24 年度登録者 38 人）の派遣事業を実施している。対象は、学校や図書館等で活動し、絵本の読み聞かせやストーリーテリングの経験の浅いボランティア団体で、平成 24 年度は 41 団体に延べ 44 人の指導者を派遣した。

なお、おはなしボランティア指導者を対象にフォローアップ研修会を平成 24 年度は 4 回開催し、指導者としての継続的な活動を支援している。

このほか、読み聞かせの実践経験 5 年未満の個人のボランティアを対象に技術向上を図る研修会を開催し、37 人が参加した。

平成 24 年 12 月 2 日（日）には、「図書館と県民のつどい埼玉 2012」の事業の一環として、「子ども読書活動交流集会」を開催し、子供読書にかかわる団体等との交流を図った。そのほか、『0 歳からの親子で楽しむあかちゃんえほん』を刊行した。

（７）集会行事・資料展示

県立図書館が生涯学習の場であることを広く県民に理解してもらうとともに、図書館利用の促進を図るため、3 館共通事業「やって納得！情報の探しかた講座」、映画会、おはなし会等の集会行事を開催している。

また、平成 24 年度は資料展を 7 回開催し、資料展示に合わせて講演会を 2 回開催した。

埼玉県立図書館で利用可能なオンラインデータベース

新聞記事	聞蔵Ⅱビジュアル 浦和 印刷可：1回につき見出し1000件まで 本文50件まで
	朝日新聞の本紙、埼玉県南部版と東部版・西部版を含む全国の地方版、「AERA」、「週刊朝日」等の記事、朝日新聞人物データベースが検索できます。また、朝日新聞縮刷版 昭和戦後紙面データベース（1945～1989）では、キーワード検索ができ、紙面のイメージが見られます。
	ヨミダス歴史館 浦和 印刷可
	創刊号から最新号までの読売新聞記事の検索・閲覧ができます。（埼玉版は1998年10月から収録）。この他に人物検索や英字新聞（The Japan News）も検索できます。
	毎日NEWSパック 浦和 印刷可
	毎日新聞東京本社発行分の検索・閲覧ができます。埼玉版は1994年1月から収録されています。この他に「週刊エコノミスト」（2001.1～）や英字新聞（Mainichi Daily News）も検索できます。
法律・行政	D1-Law.com 法情報総合データベース 浦和・熊谷・久喜 印刷可：本文は5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版。憲法から告示までの法令、判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報等の法情報を検索できます。明治以降現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べることができます。
	Lexis® AS ONE（レクシスアズワン） 浦和 印刷可
	判例や判例解説などの司法情報、法令等、審議会資料等の立法情報の他、行政基準等の行政情報を調べることができます。また、法律関係論文を閲覧することができます。
	官報情報検索サービス 浦和・熊谷・久喜 印刷可
	昭和22年5月3日～当日発行分までの官報（政府が国民に公示する事項：詔勅・法令・叙任・辞令・予算・条約・国会などを編集して毎日発行）を日付やキーワードから検索することができます。
経済・ビジネス	日経テレコン21 浦和 印刷可：1回につき記事データ見出し100件まで本文10件まで
	日本経済新聞社で発行している四紙の新聞記事を20年以上*過去にさかのぼって自由に検索できるほか、企業情報や人事情報、そして最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。 （※日本経済新聞は1981年10月から）
	Mpac（マーケティング情報パック エムパック） 浦和 印刷可
	市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、コンビニPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。
	JRS経営情報 浦和 印刷可：印刷物に「サンプル」の文字を押印
	中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの情報を閲覧できます。
論文	J-DreamⅢ（ジェイドリームスリー） 浦和・久喜 印刷可
	科学技術や医学・薬学関係の国内文献を網羅的に、さらに海外文献について科学技術や医学・薬学関係の文献情報を検索できる科学技術文献データベースです。
	CiNii（NII論文情報ナビゲータ サイニー） （代行検索：浦和） 印刷可
その他	学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどの学術論文情報や図書・雑誌などの学術情報を検索できます。一部有料公開の部分も利用できます。
	MAGAZINEPLUS（マガジンプラス） （代行検索：浦和・熊谷・久喜） 印刷可：1回につき20枚まで
	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した雑誌記事（書誌）のデータベースです。キーワード等から探している記事・論文がどの雑誌に収録されているかを調べることができます。
	BOOKPLUS（ブックプラス） （代行検索：浦和・熊谷・久喜） 印刷可：1回につき20枚まで
	昭和元年（1926年）以降出版された本の検索ができます。また、昭和61年（1986年）以降の本は目次や内容からも検索できます。
	WHOPLUS（フープラス） 浦和・熊谷・久喜 印刷可：1回につき20枚まで
	歴史上の人物から現在活躍中の人物までの人物・文献情報を収録した「who」や、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」を横断検索できる人物情報データベースです。
	賞の事典ファイル （代行検索：浦和・熊谷・久喜） 印刷可：1回につき20枚まで
	日本国内のさまざまな賞とその受賞者の検索ができます。

代行検索：ご利用は代行検索（職員が利用者の方に代わって端末を操作します）のみとなります。

埼玉県内公共図書館等横断検索システム

埼玉県内の市町立図書館等の蔵書を一度に検索することができます。

このシステムは埼玉県内の市町・機関等の協力を得て埼玉県立図書館が管理・運営しています。

検索できる図書館は、県立図書館、58市町、2大学、その他7機関です。

(参加数は平成25年5月1日現在)

横断検索システムウェブサイト <http://cross.lib.pref.saitama.jp/>

協力車・連絡車

県立図書館では、県内の公立図書館（図書館未設置の町においては公民館図書室）を巡回する「協力車」と県立3館（浦和・熊谷・久喜）を巡回する「連絡車」を運行しています。

さらに近年は、埼玉大学図書館・県立大学情報センターや県内の図書館類縁機関（県立総合教育センター教育資料室、県議会図書室、県民活動総合センター情報センター、さいたま文学館、県男女共同参画センター情報ライブラリー、国立女性教育会館女性教育情報センター、県福祉情報センター、国立保健医療科学院）を巡回先に加えて県内図書館の物流ネットワークを支えています。

協力車

(平成25年4月1日現在)

火曜	1コース	長瀬町→皆野町→小鹿野町→秩父市→横瀬町→寄居町→東秩父村→熊谷市
	2コース	三芳町→志木市→和光市→国立保健医療科学院→富士見市→川島町→さいたま文学館→桶川市→行田市
水曜	3コース	川越市→狭山市→入間市→所沢市→新座市→朝霞市→ふじみ野市
	4コース	坂戸市→鶴ヶ島市→飯能市→日高市→毛呂山町→越生町→ときがわ町→鳩山町→吉見町→鴻巣市
木曜	5コース	北本市→上尾市→さいたま市→戸田市→蕨市→川口市→草加市→羽生市
金曜	6コース	深谷市→本庄市→上里町→神川町→美里町→小川町→国立女性教育会館→嵐山町→東松山市→滑川町
	7コース	越谷市→八潮市→三郷市→吉川市→松伏町→県立大学→春日部市→白岡市

連絡車

(平成25年4月1日現在)

月曜	Aコース	県立久喜→埼玉大学→県議会図書室→県立浦和→県立久喜→県立教育センター
水曜	Bコース	県立久喜→県立浦和→伊奈町→県民活動総合センター→蓮田市→県立久喜→久喜市→加須市
木曜	Cコース	県立久喜→埼玉大学→県立浦和→宮代町→杉戸町→幸手市→県立久喜
土曜	Dコース	県立久喜→埼玉大学→県立浦和→県福祉情報センター→県男女共同参画センター→県立久喜

※協力車・連絡車ともに、発着は県立熊谷図書館になります。

平成25年度当初予算概要

1 図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス運営費	浦和図書館 (うち資料費)	40,714 (20,394)	館の維持管理、運営・広報・協議会の開催 図書館活動、図書資料の収集・整理・保存
	熊谷図書館 (うち資料費)	33,546 (18,992)	逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 雑誌等の合冊製本、視覚障害者への対面朗読
	久喜図書館 (うち資料費)	36,411 (16,768)	録音資料の製作・貸出 子どもの読書活動推進・支援
3 館合計 (うち資料費)		110,671 (56,154)	
3館前年度予算額 (うち資料費)		109,152 (54,514)	
対前年度比較 (うち資料費)		1,519 (1,640)	1.4% (3.0%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額	説明
県立図書館情報化 推進事業	61,459	資料検索や資料管理にIT(情報技術)を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る。
県立図書館利用環境 整備事業	4,584	資料を適切に維持・管理するとともに、県民が各種資料・情報を快適に入手し活用できるよう、各館のサービス環境を整える。
図書館資料相互貸借 推進事業	10,319	連絡車、協力車の運行により、県内のどこにいても県立図書館等の所蔵資料を身近な図書館で利用できるようにする。
合計	76,362	

図書館協議会

委員名簿（任期 平成 25 年 7 月 1 日から平成 27 年 6 月 30 日）

	ふり 氏 名	備 考		ふり 氏 名	備 考
1	うち だ かず お 内 田 一 雄	埼玉県立和光高等学校長	8	お がさわら きよ はる 小笠原 清 春	元さいたま市立中央図書館長
2	き むら なお み 木 村 直 美	朝霞市立第九小学校長	9	せき ぐち さと み 関 口 聡 美	(株)テレビ埼玉 営業局営業部次長
3	つち や かおり 土 屋 かおり	三郷市立北部図書館長	10	た じま とし ひで 田 島 俊 秀	埼玉県中小企業団体中央会 専務理事
4	く ぼ た ひろ こ 久保田 洋 子	埼玉県地域婦人会連合会 常任理事	11	わか まつ あき こ 若 松 昭 子	聖学院大学教授
5	かね こ さだ お 金 子 貞 雄	埼玉県文化団体連合会 副会長	12	しば はら さ なえ 柴 原 早 苗	フリーランス通訳翻訳者
6	え だ あき こ 江 田 明 子	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	13	たか はし ひろし 高 橋 博	行政書士
7	あお き あつ こ 青 木 淳 子	キラキラ読書クラブメンバー			

平成 24 年度 開催状況

回数	開催年月日	開 催 状 況
1	平成24年 7月25日	平成 2 3 年度利用状況について 図書館サービス評価指標について
2	平成24年10月24日	「図書館と県民のつどい埼玉 2 0 1 2」について 未返却図書の状態と対応について
3	平成25年 2月20日	「図書館と県民のつどい埼玉 2 0 1 2」の結果について 平成 2 5 年度当初予算案について

平成 25 年度開催予定

第 1 回：平成 25 年 7 月 24 日(水)，第 2 回：平成 25 年 10 月，第 3 回：平成 26 年 2 月

図書館協議会からの答申・建議等（平成 15 年以降）

平成 1 7 年 3 月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議

1 8 年 1 0 月「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」

2 0 年 1 0 月「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」

平成25年度 図書館関係行事予定

月	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館
4	・子ども読書の日記念資料展（～5月） ・資料展（～6月）	・2階資料展示（～5月）	・春休み映画会 ・子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」
5	・親子で楽しむ絵本とわらべうたまめっちょ（～3月）	・2階資料展示（～8月） ・川沿い作品展	
6		・16ミリ映写機技術講習会	
7	・夏休み子ども映画会 ・資料展（～8月）	・夏休み子ども映画会	・資料展 ・夏休み映画会
8	・夏休み子ども映画会	・夏休み子ども映画会 ・2階資料展示（～11月）	・夏休み映画会
9	・やって納得！情報の探しかた講座	・やって納得！情報の探しかた講座	
10	・文字・活字文化の日記念映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座 ・資料展（～11月）	・文化講座「古代の豪族（仮）」 ・やって納得！情報の探しかた講座	・おはなしボランティア指導者研修会 ・やって納得！情報の探しかた講座
11	・教育の日映画会、資料展（～12月） ・県民の日映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座 ・ビジネス支援普及関連事業	・県民の日映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座 ・2階資料展示（～2月）	・県民の日映画会 ・手作り布絵本講座 ・朗読者研修会 ・図書館文化講座 ・資料展
12	・「図書館と県民のつどい埼玉2013」 ・やって納得！情報の探しかた講座 ・資料展（～1月） ・冬休み子ども映画会	・「図書館と県民のつどい埼玉2013」 ・冬休み子ども映画会	・「図書館と県民のつどい埼玉2013」 ・冬休み映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座
1		・「二胡鑑賞会」	・読み聞かせボランティア・ステップアップ講座 ・健康医療情報講演会 ・資料展
2	・資料展（～3月）	・2階資料展示（～5月） ・外国語資料研修会	・おはなしボランティア指導者研修会
3	・春休み子ども映画会	・春休み子ども映画会	・資料展 ・春休み映画会

月 例 行 事	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館
	・名画シアター ・木曜映画会 ・おはなし会 ・データベースミニ講習会 （毎月第2・第4火曜日） ・社会科学ミニ展示（月2回展示替え） ・地域行政ミニ展示（月1回展示替え）	・名作映画鑑賞会 ・金曜映画会 ・郷土を知る映画会 ・おはなし会 ・海外資料ミニ展示（奇数月に展示替え）	・名画鑑賞会 ・金曜映画会 ・郷土に親しむ映画会 ・おはなし会 ・おはなし会（小さい子向き） ・ミニ展示（2階閲覧室）

月	県立3館連絡会関係		埼玉県図書館協会	その他
4	・館長協議会 ・副館長連絡会	・図書館指標検討委員会 ・サービスグループリーダー連絡会 ・参考調査グループ連絡会 ・広報委員会	・児童サービス専門委員会	
5		・図書館協力連絡会 ・サービスグループリーダー連絡会 ・図書館指標検討委員会	・図書館新任職員研修会 ・理事会 ・児童サービス研修会・専門委員会 ・図書館ネットワーク専門委員会 ・地域資料専門委員会 ・障害者サービス専門委員会	
6	・副館長連絡会	・図書館指標検討委員会 ・システム担当者会 ・人権問題に係る資料取扱検討委員会 ・資料管理担当者会 ・レファレンス担当者会 ・障害者サービス担当者会	・総会 ・図書館協力担当者会 ・参考調査専門委員会 ・公共図書館職員等研修会 ・障害者サービス研修会	・関東地区公共図書館協議会第1回幹事会、総会・研究発表大会（山梨県・甲府市）
7	・館長協議会	・ボランティア担当者会 ・研修計画委員会 ・児童サービス担当者会 ・視聴覚サービス担当者会 ・図書館資料保存委員会	・公民館図書室等実務担当者会 ・児童サービス研修会・専門委員会 ・研修企画委員会 ・参考調査研修会 ・地域資料研修会 ・図書館ネットワーク専門委員会	
8				
9	・副館長連絡会	・システム担当者会	・図書館ネットワーク専門委員会 ・児童サービス研修会・専門委員会 ・参考調査研修会 ・館長等研修会 ・図書館中級職員研修会	・都県立図書館館長会議（栃木県内予定）
10		・参考調査グループ連絡会	・図書館中級職員研修会 ・研修企画委員会	・全国公共図書館研究集会 サービス部門 総合・経営部門（山形県・村山市）
11		・広報委員会 ・図書館協力連絡会	・児童サービス研修会・専門委員会 ・障害者サービス研修会 ・参考調査研修会 ・地域資料研修会 ・図書館ネットワーク専門委員会	・全国図書館大会（福岡県・福岡市）
12	・館長協議会 ・副館長連絡会	・サービスグループリーダー連絡会	・「図書館と県民のつどい埼玉2013」 ・図書館協力担当者会	
1		・システム担当者会 ・視聴覚サービス担当者会	・児童サービス研修会・専門委員会 ・参考調査研修会 ・公共図書館職員等研修会 ・図書館ネットワーク研修会・専門委員会	
2	・副館長連絡会	・研修計画委員会 ・人権問題に係る資料取扱検討委員会 ・参考調査グループ連絡会 ・図書館資料保存委員会 ・児童サービス担当者会 ・資料管理担当者会 ・障害者サービス担当者会	・地域資料専門委員会 ・障害者サービス専門委員会 ・研修企画委員会	
3	・館長協議会	・サービスグループリーダー連絡会	・常任理事会 ・研修企画委員会 ・児童サービス研修会・専門委員会 ・参考調査研修会 ・図書館ネットワーク専門委員会	

県立図書館所蔵資料・機器

(平成25年3月31日現在)

区 分			浦 和 図 書 館	熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	3 館 合 計
図 書	館内奉仕	一般図書	299,038	209,340	377,150	885,528
		地域・行政資料	159,001	40,757	34,615	234,373
		児童図書	38,441	41,627	134,931	214,999
		小計(冊)	496,480	291,724	546,696	1,334,900
	館外奉仕※		－	175,230	－	175,230
	合計(冊)		496,480	466,954	546,696	1,510,130
新 聞 ・ 雑 誌 等	新聞	購入(タイトル)	54	23	20	97
		寄贈(タイトル)	67	30	18	115
		合計(タイトル)	121	53	38	212
	雑誌	購入(タイトル)	147	147	277	571
		寄贈(タイトル)	1,011	825	429	2,265
		合計(タイトル)	1,158	972	706	2,836
	マイクロフィルム(リール)		6,870	3,511	3,488	13,869
	電子媒体(点)		519	189	505	1,213
視 聴 覚 資 料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		－	4,470	－	4,470
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		－	203	－	203
	ビデオテープ(タイトル)		2,643	1,337	1,761	5,741
	ビデオディスク(タイトル)		44	1,197	218	1,459
	スライドフィルム(タイトル)		－	899	－	899
	録音テープ(点)		－	2,680	－	2,680
	レコード(タイトル)		－	16,348	－	16,348
	CD(タイトル)		5,377	6,845	6,235	18,457
	DVD(タイトル)		523	712	649	1,884
障 害 者 サ ー ビ ス 用 資 料	点字資料	タイトル(冊数)	3,081 (8,971)	－ －	2,869 (9,990)	5,950 (18,961)
	録音資料 (テープ)	タイトル(巻数)	－ －	－ －	3,561 (18,861)	3,561 (18,861)
	録音資料 (デージー)	タイトル(枚数)	－ －	－ －	1,556 (1,558)	1,556 (1,558)
	布絵本	タイトル(点数)	－ －	－ －	77 (295)	77 (295)

※貸出文庫25,474冊、調べ学習文庫2,714冊を含む。

区 分		浦 和 図 書 館	熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	3 館 合 計
視 聴 覚 機 器	16ミリ映写機	5	8	7	20
	8ミリ映写機	3	2	1	6
	ビデオテープレコーダー	3	2	7	12
	ビデオディスクプレーヤー	3	8	5	16
	スライド映写機	0	4	4	8
	カセットテープレコーダー	1	3	1	5
	レコードプレーヤー	2	2	1	5
	CDプレーヤー	1	1	2	4
	DVDプレーヤー	1	1	4	6
	液晶映写機	1	1	2	4
	ビデオプロジェクター	0	0	2	2
	OHP	1	1	1	3
	テレビモニター	3	7	3	13
	スクリーン	3	8	4	15
	暗幕	9	13	10	32
障 害 者 サ ー ビ ス 用 機 器	カセットテープレコーダー	2	-	13	15
	カセットテープデッキ	1	-	46	47
	カセットプリンター	-	-	7	7
	デイジー再生機	-	-	12	12
	デイジー編集用パソコン	-	-	9	9
	デジタル録音機	-	-	21	21
	CDコピー機	-	-	8	8
	点字プリンター	-	-	3	3
	点字タイプライター	1	-	3	4
	文書朗読システム	-	-	1	1
	拡大読書器	1	1	2	4
その他	マイクロリーダープリンター	2	1	1	4

平成24年度の利用状況

	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館	3館合計
1 サービス活動				
開館日数	292	291	292	875
入館者数	156,007	148,721	233,945	538,673
個人登録者数（新規）	2,340	1,563	2,530	6,433
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				514,477
検索画面アクセス件数				967,076
県内横断検索入力画面アクセス数				716,553
2 参考調査				
(1) 受付				
所蔵調査受付冊数（個人）	6,693	9,884	15,722	32,299
所蔵調査受付冊数（県内市町村立図書館）	47	481	315	843
所蔵調査受付冊数（県内大学図書館）	0	1	0	1
所蔵調査受付冊数（その他）	105	44	199	348
所蔵調査受付冊数計	6,845	10,410	16,236	33,491
事項調査受付件数（個人）	7,928	3,975	5,451	17,354
事項調査受付件数（県内市町村立図書館）	118	55	438	611
事項調査受付件数（県内大学図書館）	2	0	1	3
事項調査受付件数（その他）	215	28	134	377
事項調査受付件数計	8,263	4,058	6,024	18,345
参考調査受付件数計	15,108	14,468	22,260	51,836
(2) 依頼				
所蔵調査依頼冊数（県内市町村立図書館）	1	0	0	1
所蔵調査依頼冊数（県内大学図書館）	1	0	0	1
所蔵調査依頼冊数（その他）	1	1	0	2
所蔵調査依頼冊数計	3	1	0	4
事項調査依頼件数（県内市町村立図書館）	1	4	1	6
事項調査依頼件数（県内大学図書館）	0	2	0	2
事項調査依頼件数（その他）	3	5	4	12
事項調査依頼件数計	4	11	5	20
参考調査依頼件数計	7	12	5	24
(3) 予約・リクエスト				
インターネット（携帯電話用サイトを含む）				53,865
館内OPAC	1,345	2,248	3,144	6,737
カウンター等	8,436	12,670	9,471	30,577
予約・リクエスト受付件数計				91,179
(4) 資料複写				
利用者数	7,702	2,812	3,657	14,171
利用冊数	17,212	5,365	7,227	29,804
枚数	104,277	29,872	37,202	171,351
(5) インターネット端末利用				
利用件数	9,401	13,075	13,656	36,132
3 資料利用（個人・団体）				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数（一般）	32,426	36,108	62,944	131,478
個人利用冊数（児童）	20,004	62,469	78,868	161,341
利用冊数（計）	52,430	98,577	141,812	292,819
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数		1,260		1,260
ビデオテープ利用点数	852	856	2,336	4,044
ビデオディスク利用点数	93	2,202	149	2,444
録音テープ利用点数	348	298	3	649
レコード利用点数	38	197	110	345
CD利用点数	17,157	21,432	24,623	63,212
DVD利用点数	2,094	4,985	4,971	12,050
その他利用点数	272	131	162	565
資料利用点数（計）	20,854	31,361	32,354	84,569
16ミリ映写機利用点数	7	22	7	36
8ミリ・スライド映写機利用点数	1	1	0	2
スクリーン利用点数	2	11	3	16
暗幕利用点数	0	31	4	35
その他視聴覚機器利用点数	0	7	2	9
機器利用点数（計）	10	72	16	98
(3) 団体利用				
貸出文庫利用タイトル（冊）数		728(6,632)		728(6,632)
調べ学習文庫利用タイトル（冊）数		32(324)		32(324)

	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館	3館合計
(4) 配本所利用				
配本箇所数		28		28
配本冊数		9,920		9,920
(5) 障害者等用資料利用				
録音テープ利用タイトル(巻)数			5,108(15,945)	5,108(15,945)
デジジー利用タイトル(枚)数			18,992(19,002)	18,992(19,002)
点字資料利用タイトル(冊)数			1,268(1,687)	1,268(1,687)
布絵本利用点数			121	121
県立特別支援学校埼玉一学園団体貸出冊数			190	190
4 視覚障害者等奉仕活動				
利用登録者数				593
対面朗読利用者数	38	59	46	143
対面朗読利用点数	95	61	91	247
対面朗読利用時間	188	117	182	487
5 相互貸借(図書館等)				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出(県内市町村立図書館)	7,157	11,138	24,060	42,355
貸出(県内大学図書館)	88	89	94	271
貸出(その他)	506	834	1,360	2,700
貸出計	7,751	12,061	25,514	45,326
借受(県内市町村立図書館)	1,303	2,879	2,100	6,282
借受(県内大学図書館)	69	69	38	176
借受(その他)	176	96	167	439
借受計	1,548	3,044	2,305	6,897
(2) 視聴覚資料				
貸出(県内市町村立図書館)	1,380	1,582	1,512	4,474
貸出(その他)	15	0	4	19
貸出計	1,395	1,582	1,516	4,493
借受	0	0	0	0
借受計	0	0	0	0
(3) 視覚障害者等用資料(※録音資料は録音テープとデジジーの合計タイトル数)				
録音資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			247	247
録音資料貸出タイトル(その他)			578	578
録音資料貸出タイトル計			825	825
録音資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			295	295
録音資料借受タイトル(その他)			9,430	9,430
録音資料借受タイトル計			9,725	9,725
点字資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			52	52
点字資料貸出タイトル(その他)			7	7
点字資料貸出タイトル計			59	59
点字資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			2	2
点字資料借受タイトル(その他)			185	185
点字資料借受タイトル計			187	187
6 図書館間協力活動				
協力車出動日数		352		352
協力車巡回箇所数		2,993		2,993
連絡車出動日数		193		193
連絡車・協力車による資料搬送				
図書資料冊数		841,067		841,067
貸出文庫冊(タイトル)数		12,488(1,349)		12,488(1,349)
視聴覚資料点数(16ミリフィルム)		2,566		2,566
視聴覚資料点数(その他)		44,971		44,971
障害奉仕用資料点数		155		155
交換資料件数		50,199		50,199
教育センター・遠隔地返却資料冊数		6,818		6,818
資料搬送計		958,264		958,264
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	7,045	12,461	17,156	36,662
借受	13,988	13,059	9,615	36,662
(2) 視聴覚資料				
貸出	3,667	4,954	4,590	13,211
借受	4,442	5,127	3,642	13,211
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業				
映画等鑑賞会参加者(回)数	1,700(50)	891(39)	2,771(49)	5,362(138)
おはなし会参加者(回)数	181(50)	229(36)	766(73)	1,176(159)
その他主催事業参加者(回)数	6,298(51)	1,383(33)	1,919(24)	9,600(108)
(2) 施設利用				
鑑賞室利用者(件)数	20(2)	8(1)	2,201(23)	2,229(26)
その他施設の利用者(件)数	906(36)	1288(98)	304(30)	2,498(164)

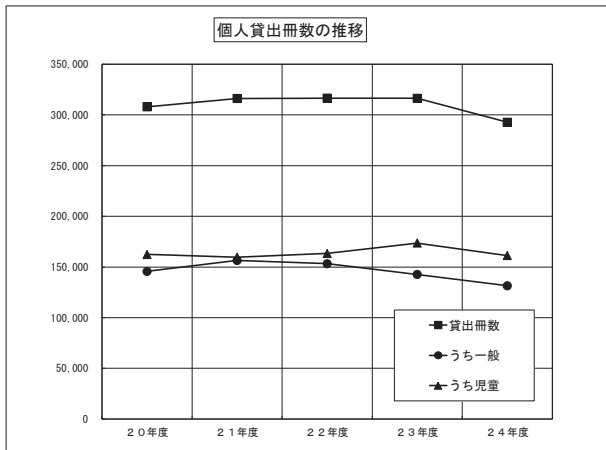
主な利用統計の推移（県立図書館計）

（平成20年度～平成24年度）

個人貸出冊数の推移

単位（冊）

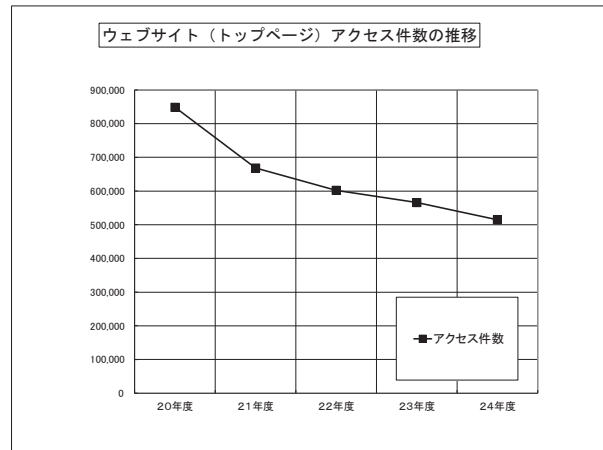
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
貸出冊数	308,068	316,251	316,575	316,411	292,819
うち一般	145,689	156,488	153,213	142,698	131,478
うち児童	162,379	159,763	163,362	173,713	161,341



ウェブサイト（トップページ）アクセス件数の推移

単位（件）

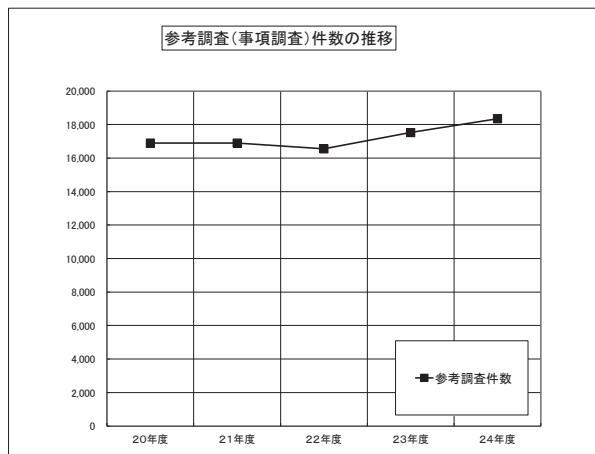
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
アクセス件数	848,351	668,115	602,058	565,715	514,477



参考調査（事項調査）件数の推移

単位（件）

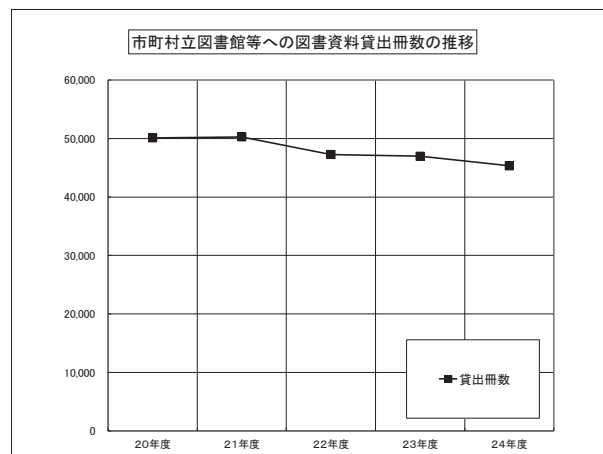
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
参考調査件数	16,898	16,898	16,550	17,523	18,345



市町村立図書館等への図書資料貸出冊数

単位（冊）

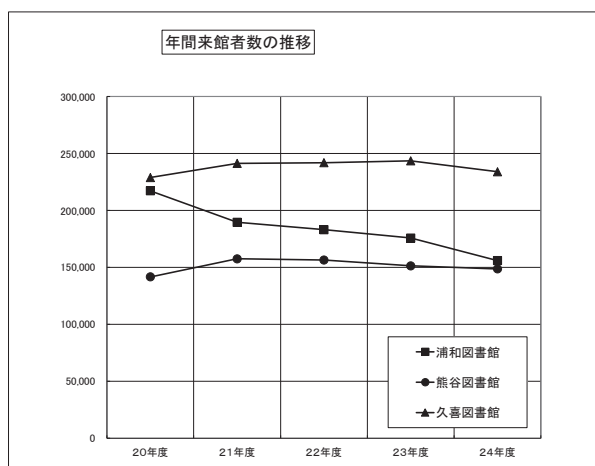
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
貸出冊数	50,115	50,283	47,263	46,965	45,326



年間来館者数の推移

単位（人）

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
浦和図書館	217,278	189,597	183,090	175,742	156,007
熊谷図書館	141,723	157,498	156,475	151,326	148,721
久喜図書館	228,867	241,306	241,924	243,544	233,945

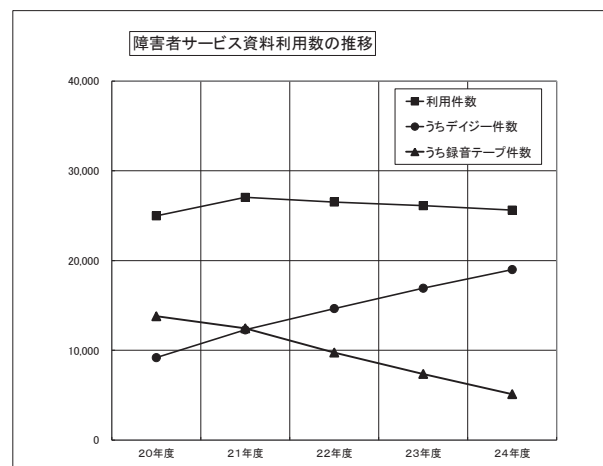


障害者サービス資料利用数の推移

単位（件）

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
利用件数	24,980	27,035	26,521	26,110	25,615
うちデジジ件数	9,178	12,271	14,648	16,913	18,992
うち録音テープ件数	13,786	12,437	9,742	7,359	5,108

*利用件数は、デジジ、テープ、点字の各資料利用件数と対面相談利用件数の合計



市町村立図書館等支援のための事業実施状況（平成24年度）

（埼玉県図書館協会事業を含む）

調査研究支援資料等作成事業

※印は県立図書館のウェブサイトからも検索可能

資 料 名	概 要	実施状況（配布部数）	主担当館
レファレンス事例データベース ※	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち6,633件を一般公開	〔国立国会図書館〕レファレンス協同データベースにデータ登録	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の405サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の128サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等121機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
「埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧」	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公立図書館等が購入している新聞・雑誌情報をまとめた一覧 収録データ数約2,000タイトル	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
「埼玉新聞記事見出し索引」	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分994,200件	図書館協力ウェブサイトに掲載	浦和
埼玉関係雑誌記事索引データ（暫定版）	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌88誌の記事索引（43,593件）	図書館協力ウェブサイトに掲載	浦和
埼玉関係人物文献索引データ（暫定版）	埼玉県に關係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引（5,908名 11,128件）	図書館協力ウェブサイトに掲載	浦和
「録音・点字図書目録2012年」※	埼玉県立図書館が平成24年1月～12月に受け入れた視覚障害者等用図書目録	冊子（点字・墨字）、CD（デジジー）、テープ、FDを利用者、市町村立図書館等へ配布（729）	久喜
「2012埼玉県立図書館所有16ミリ映画フィルム一覧」※	県立図書館所蔵の16ミリ映画フィルムのうち受入年が新しく利用頻度が高いフィルムの分類目録	市町村教育委員会・市町村立図書館・公共福祉施設へ配布 (1,800)	熊谷
「埼玉の公立図書館 平成24年度」	公立図書館の運営状況、利用統計などを調査・収録	市町村立図書館等へ配布 (745)	浦和
「貸出文庫新着案内」	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	市町村立図書館、読書団体等へ年2回配布 (318)	熊谷
「平成24年度図書館ネットワーク専門委員会研究報告書」	埼玉県図書館協会・図書館ネットワーク専門委員会が実施した、研修会の講演記録を収録	県図書館協会ウェブサイトに掲載	熊谷
「録音資料製作マニュアル」	「録音（DAISY）資料製作に関する全国基準」に準拠した録音資料製作マニュアル	市町村立図書館、図書館協力者等へ配布（228）	久喜
「0歳からの親子で楽しむあかちゃんえほん」	県立図書館職員がおすすめする赤ちゃん絵本50冊を紹介	市町村立図書館等へ配布（179） 県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
「図書館多文化サービス実態調査報告書」	県内公共図書館における多文化サービスの実施状況を調査・収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷

図書館協力・振興事業

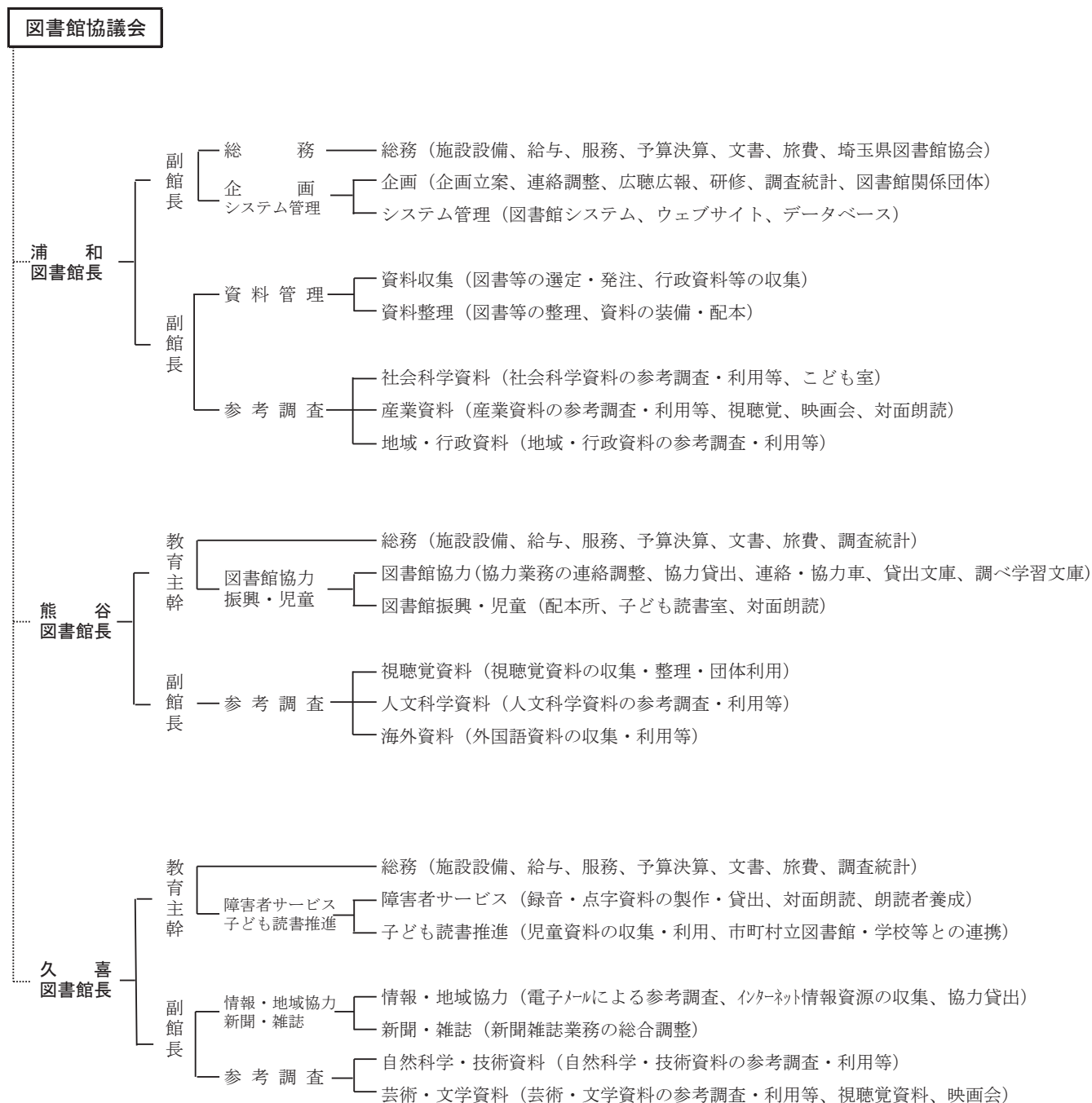
事業・資料名	概 要	実施状況	主担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公立図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公立図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：48,381点	3 館
連絡車・協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公立図書館及び公民館図書室等への協力貸出のための車両の運行	連絡車（県立図書館等） ・週4日（月、水、木、土曜日） 協力車（県内公立図書館等） ・全7コース、各図書館に週1回	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2012年版」 「同 高校図書館編」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「連絡車・協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイト、埼玉県立図書館ウェブサイト（高校・大学向け）に掲載	熊谷
「埼玉版ISBN総合目録」 (年4回刊行)	県内公立図書館等の蔵書データをISBNをキーにして抽出・統合した総合目録	58市町、3機関、県立図書館の蔵書データ204万5千タイトルを収録 図書館協力ウェブサイト上で市町村立図書館等へ配布	熊谷
県域（公立図書館等における）での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」（平成19年1月10日施行）に基づき「埼玉版ISBN総合目録」から単館所蔵データを抽出し、そのデータを各単館所蔵館にFDにより配布	加入機関115（館・機関・県立） 対象冊数342,918冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	市町村立図書館の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など、協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	市町村立図書館等（分館を含む）へ配布 (149部/回)	熊谷
図書館協力担当者会 (全県対象) 第1回（6月15日） 第2回（12月14日）	・「図書館協力ハンドブック」について ・信書の取扱いについて他	市町村立図書館担当者等 (92人参加) (71人参加)	熊谷
配本所への支援	図書館未整備町村教育委員会等を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	4町村（9か所）に配本所を設置	熊谷
「配本ハンドブック2012年版」	配本所の実務、配本に関する資料・様式等を収録	配本所を設置した教育委員会等へ配布（4町村）	熊谷
公民館図書室等実務担当者会 (7月5日)	北部地域の図書館未整備町村教育委員会職員・公民館図書室等担当者、及び初めて相互貸借業務を担当する図書館職員を対象に実務研修を実施 講師：県立熊谷図書館職員 内容：「相互貸借業務について」「配本所業務について」	(21人参加)	熊谷

研修支援事業

事業名	概要	対象（参加人数）	主担当館
「埼玉県図書館協会総会 記念講演」（6月13日）	講師：児童文学作家 金治直美氏 演題：『児童書で楽しく図書館デビュー』	加盟館職員・図書館協議 会委員等（48人）	浦和
「学校図書館研究大会」 （7月27日）	全体会 講師：青山学院女子短期大学教授 堀川照代氏 報告：『新しい学習指導要領に基づいた学校図書館』 講演会 講師：明治学院大学教授 岩辺泰吏氏 報告：『もっと読書を好きにさせるアニメーション』 分科会 A・B・C・D	学校図書館担当者等 （139人）	浦和
「図書館と県民のつどい 埼玉2012」 （12月2日）	記念講演 講師：作家 上橋菜穂子氏 演題：『いま、若者に伝えたいこと』 分科会 子供の読書関係 4 分科会 展示 大学図書館・高校図書館・公共図書館 埼玉県推奨図書展示ほか	一般県民・図書館関係 者（1,842人）	浦和
「館長等研修会」 （9月13日）	講演 講師：佐藤従子氏（国立国会図書館） 演題：『国立国会図書館の対図書館サービスと最近の 動向』 講師：水澤弘幸氏（さいたま市立中央図書館） 演題：『九都県市連携共同企画展示について』	市町村立図書館長等 （28人）	浦和
「新任職員研修会」 （5月11日・5月18日）	講師：立命館大学教授 常世田良氏ほか	県内公立図書館新任職員 （延べ169人）	浦和
「公共図書館等職員研修 会」 （6月22日・1月25日）	講演会 第1回 講師：さいたま市立北図書館 長谷川清氏 演題：『図書館と著作権 最近の動向』 第2回 講師：大日本印刷 盛田宏久氏 演題：『電子書籍の現状と今後の動向』	県内公共図書館等職員 及び高校図書館担当者 （70人） （64人）	浦和
「中級職員研修会」 （6月8日～9月14日）	年4回 講義：『図書館を取り巻く状況と図書館経営』 講師：糸賀雅児氏（慶応義塾大学教授）ほか	県内公立図書館中堅職員 （延べ48人）	浦和
「図書館ネットワーク研修 会」 （2月8日）	説明：『相互貸借管理機能の御説明』 説明者：豊田満氏（日本電気株式会社） 講演：『静岡県における相互貸借と市町村立図書館支援～「お うだんくん」を活用して』 講師：剣持茂樹氏（静岡県立中央図書館）	埼玉県図書館協会公共 図書館部会加盟館職員 （46人）	熊谷
「参考調査研修会」 （7月13日～3月5日）	2分科会（各年4回）及び全体研修会（年1回）	県内公立図書館・高校図 書館参考調査担当者 （延べ282人）	浦和
「障害者サービス研修会」 （6月8日・11月29日）	第1回 『ディスレクシアってどんな障害』ほか 第2回 『「録音（DAISY）資料製作に関する全国基準」の概要 について』ほか	県内公立図書館職員等 （延べ113人）	久喜
「郷土資料研修会」 （9月21日・11月30日）	研修会（年2回）	県内公立図書館郷土資 料担当者（延べ54人）	浦和
「児童サービス研修会」 （5月23日～3月6日）	4分科会及び全体研修会（年6回）	県内公立図書館等児童 サービス担当者 （延べ404人）	久喜

組 織 ・ 機 構

(平成25年4月1日現在)



職 員 構 成

平成25年4月1日現在

平成26年4月1日現在																
館名	館長・副館長	グループ名	職名	主席 司書主幹	司書 主幹	教育 主幹	担当 部長	担当 課長	主任 司書	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計	
浦和図書館	館長 1 副館長 2 (1)	総 務	男			1					1			1	3	
			女					1			1			2		
		企 画 システム管理	男	1 (1)	1 (1)			2			1				5 (2)	
			女													
		資料管理	男		1 (1)					3 (3)					1 (1)	5 (5)
			女		2 (2)					2 (2)	3 (3)					7 (7)
		参考調査	男	1 (1)						3 (3)	1 (1)					5 (5)
			女		3 (3)					2 (2)	5 (5)			1 (1)		11 (11)
	小 計 41 (31)			男	2 (2)	2 (2)	1		2	6 (6)	1 (1)	2			2 (1)	20 (12)
				女		5 (5)			1	4 (4)	8 (8)	1		1 (1)		21 (19)
熊谷図書館	館長 1 (1) 副館長 1 (1)	総 務	男			1		1			1				3	
			女								1	1			2	
		図書館協力 振興・児童	男		2 (2)				1 (1)	1 (1)	1		1 (1)	2 (2)	8 (7)	
			女		1 (1)					2 (2)					3 (3)	
		参考調査	男	1 (1)	1 (1)				1 (1)	3 (3)					6 (6)	
			女		2 (2)				3 (3)	4 (4)	1				10 (9)	
	小 計 34 (27)			男	1 (1)	3 (3)	1		1	2 (2)	4 (4)	2		1 (1)	2 (2)	19 (15)
				女		3 (3)				3 (3)	6 (6)	2	1			15 (12)
久喜図書館	館長 1 副館長 1 (1)	総 務	男			1					1				2	
			女					1			2				3	
		障害者サー ビス 子ども読書推 進	男		1 (1)				1 (1)				1 (1)		3 (3)	
			女		2 (2)				1 (1)	4 (4)	1				8 (7)	
		情報・地域協 力 新聞・雑誌	男		1 (1)										1 (1)	
			女		2 (2)				1 (1)	3 (3)					6 (6)	
		参考調査	男	1 (1)	1 (1)				1 (1)						3 (3)	
			女		1 (1)				1 (1)	4 (4)					6 (6)	
	小 計 34 (27)			男	1 (1)	3 (3)	1			2 (2)		1		1 (1)		11 (8)
				女		5 (5)			1	3 (3)	11 (11)	3				23 (19)
合 計 109 (85)			男	4 (4)	8 (8)	3		3	10 (10)	5 (5)	5		2 (2)	4 (3)	50 (35)	
			女		13 (13)			2	10 (10)	25 (25)	6	1	1 (1)		59 (50)	

()内は司書有資格者数で内数

条 例 ・ 管 理 規 則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第 五号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基き、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立浦和図書館	さいたま市浦和区高砂三丁目一番二十二号
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号・平成二二年五号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二一日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二八日教育委員会規則第十号
平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立浦和図書館（以下「浦和図書館」という。）、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

一 国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。）

二 月曜日（その日が休日である場合を除く。）（その月曜日が県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日である場合は、その翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、対面朗読及び視覚障害者資料の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることのできるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が適当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。ただし、移動図書館における図書館資料の館外利用できる期間については、次の巡回日までとする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等

の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不適当と認めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(移動図書館等)

第十一条 移動図書館の運営及び配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者サービス)

第十二条 視覚障害者に対する対面朗読、点字資料及び録音資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十三条 浦和図書館においては、次の事務を所掌する。

一 図書館資料の収集及び整理並びにこれらの事務の調整に関すること。

二 社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

三 地域資料及び行政資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

四 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関すること。

五 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

六 図書館のコンピュータシステムの管理に関すること。

七 図書館協議会に関すること。

八 図書館関係団体等との協力に関すること。

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。

一 移動図書館用資料の収集、整理及び保存に関すること。

二 視聴覚資料の収集及び整理に関すること。

三 海外資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

四 哲学、歴史及び地理の分野に係る図書館資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

五 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関すること。

六 移動図書館の運営、貸出文庫の利用及び配本所の設置に関すること。

七 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関すること。

八 海外資料サービス及び視聴覚サービスに係る企画及び立案に関すること。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。

一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学の分野に係る図書館資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

二 点字資料及び録音資料の作成、利用及び保存に関すること。

三 新聞及び雑誌の収集、整理、利用及び保存に係る事務の調整に関すること。

四 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関すること。

五 児童サービス及び視覚障害者サービスに係る企画及び立案に関すること。

六 視覚障害者サービスに係る市町村立図書館への支援に関すること。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、第十三条から第十五条ま

- でに定めるもののほか、それぞれ次の事務を所掌する。
- 一 児童図書資料、新聞、雑誌及び視聴覚資料の利用並びに保存に関すること。
 - 二 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
 - 三 県外の図書館との相互貸借に関すること。
 - 四 映画会の企画及び実施に関すること。
 - 五 対面朗読の実施に関すること。
 - 六 図書館資料の複写に関すること。
 - 七 広報に関すること。
 - 八 調査及び統計に関すること。
 - 九 庶務に関すること。
 - 十 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。
- (職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職 務
館 長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副 館 長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け図書館法（昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。）第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

- 2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、主席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職 務
主 席 司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司 書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

- 3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主 任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主 事	上司の命を受け、事務に従事する。
技 師	上司の命を受け、技術に従事する。

- 4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあっては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。

- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。

- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項（視聴覚資料（個人が利用できるものに限る。）の利用時間に係る部分に限る。）の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。

- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。

- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主 査	担当課長
-----	------

附則（平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号）
この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。
附則（平成二〇年三月二八日教育委員会規則第十号）
この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。
附則（平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号）
この規則は、平成二四年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日
条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号
昭和三四年 六月一九日 条例第二九号
昭和四五年 三月三〇日 条例第三五号
昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号
昭和五五年 三月二九日 条例第三三号
平成一四年一二月二四日 条例第九三号
平成二四年 三月二七日 条例第三一号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会（以下「協議会」という。）を埼玉県立浦和図書館に置く。
全部改正〔平成一四年条例九三号〕

第二条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会（次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。）が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和二十八年四月一日条例第二十五号）

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則（昭和三十四年六月十九日条例第二十九号）

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十五号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十八号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十四年三月二十七日条例第三十一号）

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日
教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月三〇日教育委員会規則第七号
昭和五〇年 九月三〇日教育委員会規則第二三号
昭和五五年 五月三〇日教育委員会規則第一七号
昭和六〇年 三月二六日教育委員会規則第一号
平成一五年 三月二八日教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議（以下「会議」という。）を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 一 会議の日時及び場所
- 二 出席及び欠席した委員の氏名
- 三 議決事項
- 四 表決における賛否の数
- 五 議事の経過
- 六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号）

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号）

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号）

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号）

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則（平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号）

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
- 13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
 - 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、付属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
 - 14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、付属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
- 25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
- 26. 3 埼玉県立図書館設置条例公布、「埼玉県立図書館」と名称変更
- 27. 4 埼玉県立図書館協議会条例公布
 - 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則公布（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
- 28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
- 35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、付属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則公布（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
- 36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
- 40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
- 44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
 - 4 県立図書館内に開設準備室発足（職員7人）
 - 9 開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
- 45. 3 複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正公布（管理・館
内奉仕・館外奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306
冊）「埼玉県立浦和図書館」と改称 開設準備室を新館に移転
埼玉県立図書館設置条例及び管理規則改正により埼玉県立熊谷図書館設置を公布
 - 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
 - 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
- 46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
 - 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
 - 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
 - 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
- 47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
 - 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
 - 9 熊谷図書館の積層書庫完成
 - 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行
 - 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
- 49. 4 川越市役所内に開設準備室発足（職員7人）
 - 6 開設準備室を川越市民会館に移転
- 50. 4 開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
 - 5 やまびこ図書館設置（寄居町風布外）

- 7 新図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正・施行され、埼玉県立川越図書館発足
(組織 3 部 8 課制、館長以下職員 24 人)、開館式典及び記念事業を挙行
- 11 奉仕業務開始(貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始)
- 51. 1 川越図書館積層書庫(1・2 層)工事完成
- 4 協力車運行開始
川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
- 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始(入間地域を対象(浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名)
- 52. 3 熊谷図書館で移動図書館車(新車)用度課より保管転換
- 52. 4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始(熊谷図書館から移管)
熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
- 53. 4 埼玉県立第四図書館(仮称)準備委員長ほか 2 人発令(社会教育課内)
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置(久喜高等学校内)職員 4 人増員で 7 人
- 54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置(久喜高等学校内)、庶務課、奉仕計画課、資料課の
3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人
図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
埼玉県立図書館復刻叢書(第 1 巻「三峯紀行艸」)刊行開始
- 55. 4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙行、埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例
及び埼玉県立図書館管理規則施行、埼玉県立久喜図書館 3 部 7 課制で発足
- 6 久喜図書館開館式典挙行、業務開始(子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始)、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙行
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
- 56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
移動図書館車巡回開始(前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名)
- 10 第 67 回全国図書館大会開催(開催地: 浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日)
- 57. 3 久喜図書館野外読書広場工事完成
- 58. 4 文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人
久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
- 58. 7 文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
- 59. 4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
- 61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」(斎藤馨氏作)寄贈受入れ
- 62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録(第 1 期)」刊行(書名編、著者名編、分類編 3 編 10 分冊)
移動図書館廃止(一日図書館「むさしの」号廃止)
- 平 1. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人

- 2. 2 埼玉県社会教育委員会から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
- 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
- 4 川越図書館の職員 1 人増員で 37 人
- 3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 2 期）」刊行（書名編、著者名編、分類編 3 編 5 分冊）
- 10 熊谷図書館に点字ブロックを設置
- 4. 3 埼玉県立図書館協議会が「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
- 5. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
- 6. 4 川越図書館から熊谷図書館へ移動図書館業務を移管
- 7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録 CD-ROM 版「彩-BISC」刊行
- 9 埼玉県立図書館協議会から「将来展望にたって県立図書館はどうあればよいかについて」答申
- 9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管 浦和図書館は職員 9 人増員で 46 人、熊谷図書館は 3 人減員で 34 人、川越図書館は 2 人減員で 34 人、久喜図書館は 5 人減員で 33 人
- 7 書誌データ入力システム稼働
- 10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11. 3）
- 11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
- 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
- 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
- 12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し 浦和図書館は 1 人減員で 45 人、久喜図書館は 1 人減員で 32 人
- 13. 4 熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、川越図書館は 1 人減員で 33 人
- 14.10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
- 15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働
- 4 川越図書館廃止（県立図書館 3 館体制） 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正・グループ制へ移行（浦和図書館は川越分室の職員を含み 58 人、熊谷図書館は 4 人増員で 37 人、久喜図書館は 7 人増員で 39 人）
- 9 資料移動作業のため休館（9. 8～10. 20）
- 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
- 11 インターネット予約を開始
- 16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 36 人、久喜図書館は 1 人減員で 38 人
- 17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議 県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
- 4 浦和図書館は 2 人減員で 45 人、熊谷図書館は 1 人減員で 35 人、久喜図書館は 1 人減員で 37 人 浦和図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
- 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
- 18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働 県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、移動図書館業務を廃止
- 4 熊谷図書館は 2 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 36 人
- 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
- 19. 4 浦和図書館は 3 人減員で 42 人、熊谷図書館は 1 人増員で 34 人、久喜図書館は 1 人減員で 35 人 協力車の運行を熊谷図書館に一元化

- 10 「図書館と県民のつどい埼玉 2007」開催
- 20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより 1,150 m²を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は 1 人減員で 41 人、熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 34 人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村図書館等との連携協力に係わる提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2008」開催
- 21. 1 管理規則の改正により 1 月 4 日開館
- 3 レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 10 第 21 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」の生涯学習見本市に参加
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2009」開催
- 22. 6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催
- 10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉 2010」開催
- 23. 3 東日本大震災の影響により、久喜図書館で復旧作業のため 2 日間の臨時休館
- 10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
- 24. 9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催
- 12 月 28 日(第 4 金曜日)を臨時開館

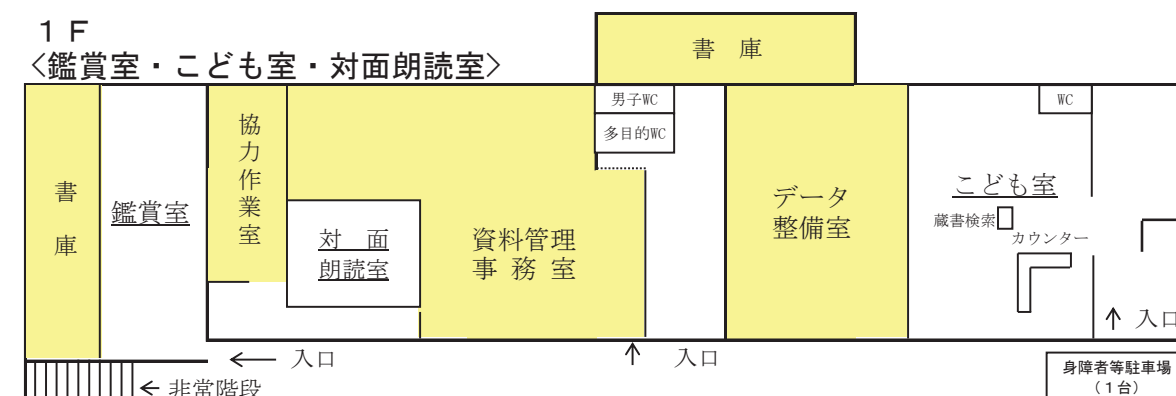
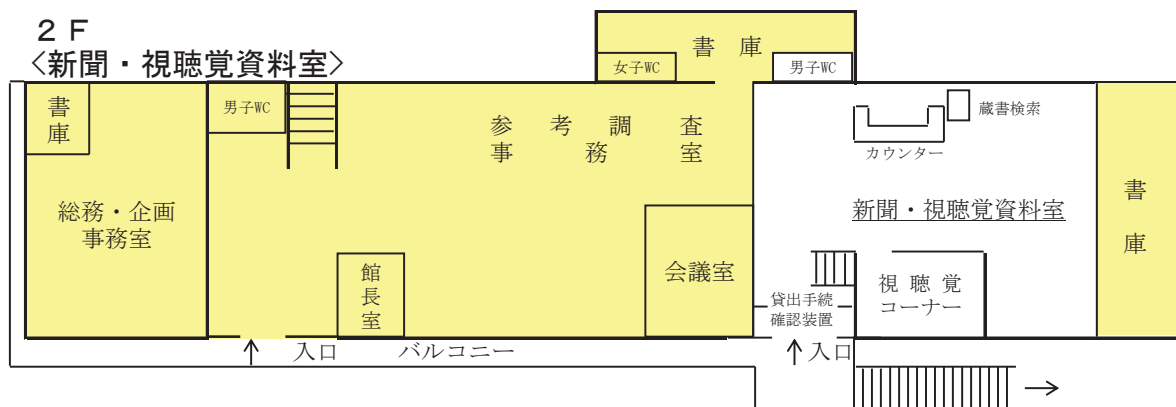
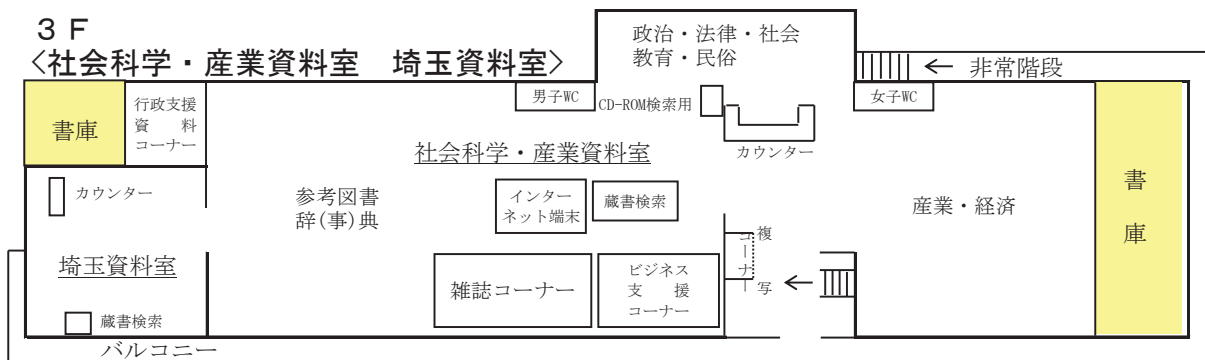
浦和図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階・地下1階 延4,543㎡ 附属建物215㎡

階	施設
中4階	書庫
3階	社会科学・産業資料室〔貸出・閲覧・調査相談・利用者用インターネット(4台)〕(91席のうちパソコン優先席8席) 蔵書検索端末(7台) ビジネス支援サービス用端末(5台) 複写コーナー 埼玉資料室(12席) 埼玉関係デジタル資料閲覧端末(1台) 書庫
中3階	行政支援資料コーナー 書庫
2階	館長室 総務・企画・システム管理事務室 参考調査事務室 会議室 書庫 新聞・視聴覚資料室(16席) 蔵書検索端末(1台) 視聴ブース(4台) 拡大読書器(1台) マイクロリーダー(2台) 新聞検索端末(1台)
中2階	書庫 印刷室 児童集会室 会議室
1階	資料管理事務室 対面朗読室 協力作業室 鑑賞室(50席) 書庫 こども室(28席) 蔵書検索端末(1台) データ整備室
地下	書庫 変電室 ボイラー室 冷凍機室 機械室

館内配置図

(平成25年4月1日現在)



熊谷図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延3,056㎡

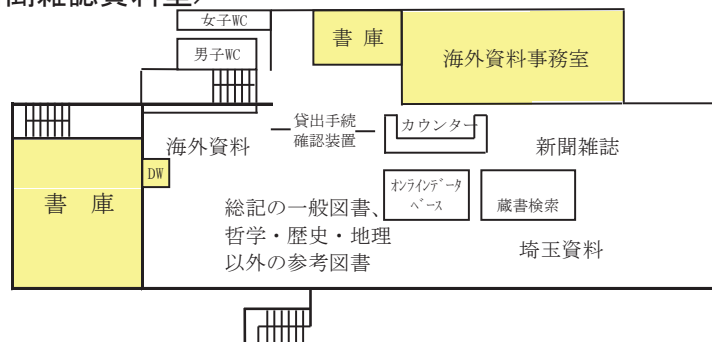
階	施設
3 階	海外資料事務室 参考図書・海外資料室[貸出・閲覧・調査相談・オンラインデータベースCD/DVD-ROM利用端末(2台)] (42席) 複写コーナー 蔵書検索端末(1台) マイクロリーダー(1台) 書庫
2 階	館長室 総務事務室 参考調査事務室 視聴覚ブース(6台) 人文科学・視聴覚資料室[貸出・閲覧・調査相談・利用者用インターネット(4台)] (16席) 複写コーナー 蔵書検索端末(4台) 拡大読書器(1台) 書庫 収蔵庫
1 階	図書館協力、図書館振興・児童事務室 対面朗読室 鑑賞室(50席) 集会室(60席) 子ども読書室(12席) 蔵書検索端末(1台) 機械室 書庫 収蔵庫

館内配置図

(平成25年4月1日現在)

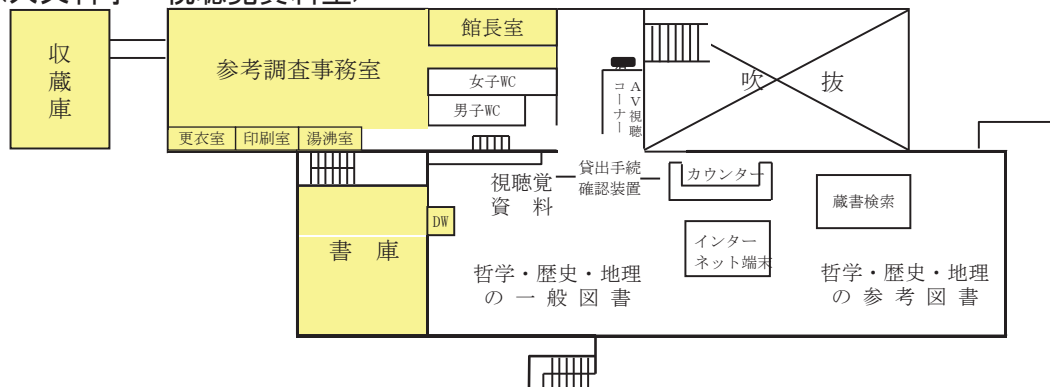
3 F

＜参考図書・海外・新聞雑誌資料室＞



2 F

＜人文科学・視聴覚資料室＞



1 F

＜鑑賞室・子ども読書室・対面朗読室＞



久喜図書館の施設概要

◎建物規模

鉄筋コンクリート造 地上3階 延4,059m²

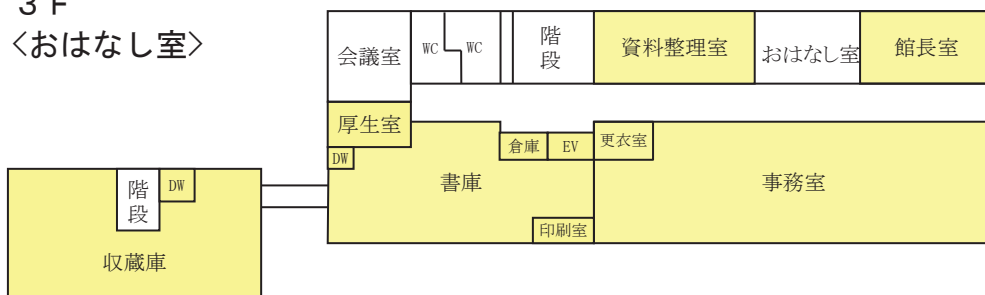
階	施 設
3 階	館長室 総務、参考調査、情報・地域協力、新聞・雑誌事務室 おはなし室 会議室 厚生室 書庫
2 階	公開図書室〔貸出・閲覧・調査相談・利用者用インターネット(4台)〕(64席) オンラインデータベースCD/DVD-ROM利用端末(1台) 蔵書検索端末(6台) 拡大読書器(2台) マイクロリーダー(1台) 研修室(24席) 書庫
1 階	障害者サービス・子ども読書推進事務室 点字・音声情報スペース〔蔵書検索 用パソコン(1台)・利用者用インターネット(1台)・活字自動読み上げ機(1台)〕 (2席) 対面朗読室(2室) 視聴覚ホール(140席) 子ども図書室〔蔵書検索 用パソコン(1台) 蔵書検索端末(1台)〕(10席) 機械室 書庫

館内配置図

(平成25年4月1日現在)

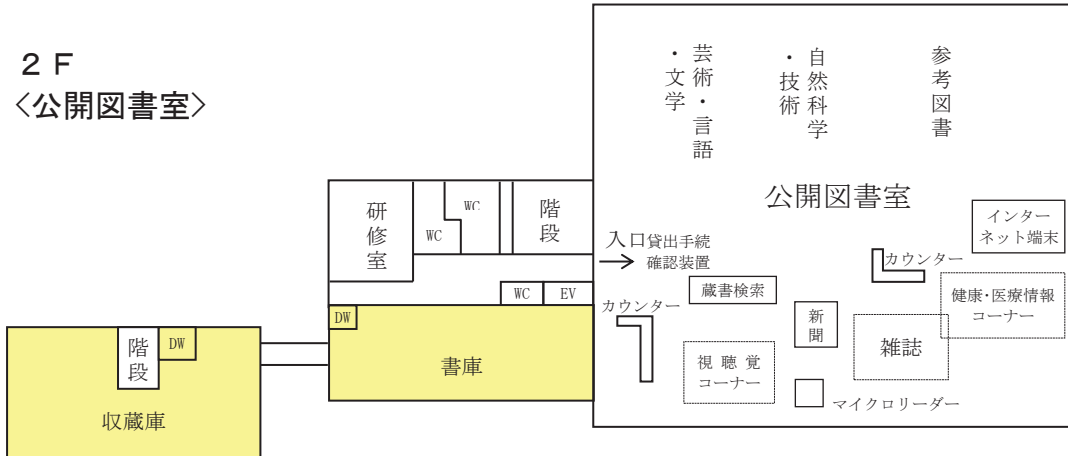
3 F

＜おはなし室＞



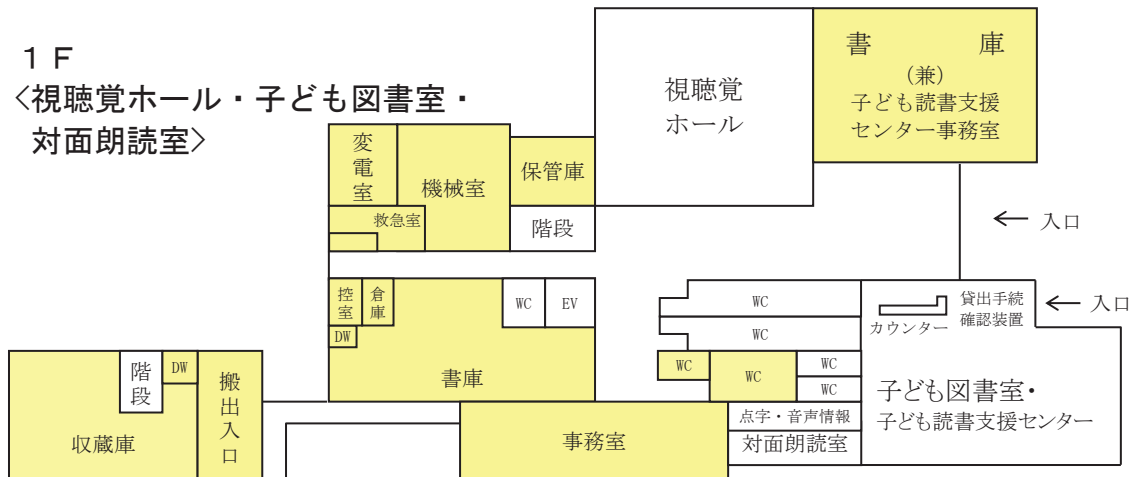
2 F

〈公開図書室〉



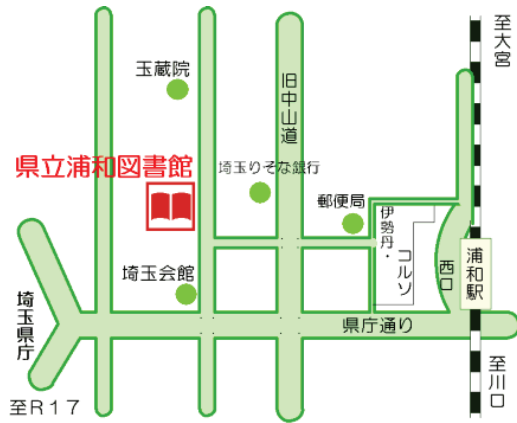
1 F

〈視聴覚ホール・子ども図書室・
対面朗読室〉



埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と産業の 浦和図書館



〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-1-22

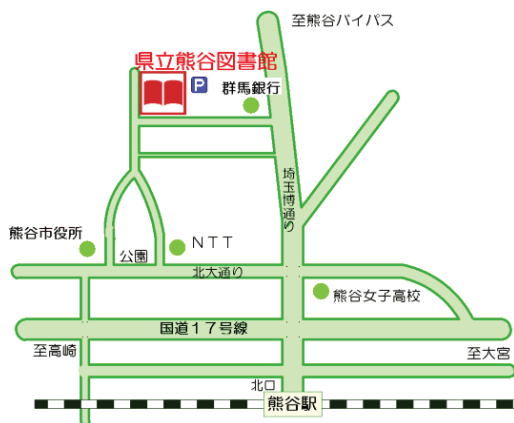
TEL : 048-829-2821

FAX : 048-829-2979

※ JR 浦和駅西口から徒歩 7 分

※ 駐車場 : 身障者等専用1台のみ
公共交通機関をご利用ください

歴史と哲学の 熊谷図書館



〒360-0014

熊谷市箱田 5-6-1

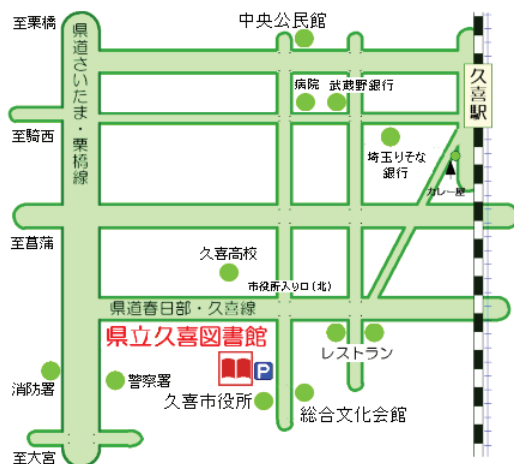
TEL : 048-523-6291

FAX : 048-523-6468

※ JR 及び秩父鉄道熊谷駅北口から徒歩約20分

※ 駐車場 :
図書館前 18台(うち身障者等専用2台)
図書館東側 38台

科学と芸術の 久喜図書館



〒346-8506

久喜市下早見 85-5

TEL : 0480-21-2659

FAX : 0480-21-2791

※ JR 及び東武伊勢崎線久喜駅西口から徒歩約20分

※ 駐車場 : 48台(うち身障者等専用2台)



埼玉県のマスコット

コバトン

利用時間と休館日

区 分	利 用 時 間	休 館 日
一 般 図 書 埼 玉 資 料 新 聞 ・ 雑 誌 CD ・ ビ デ オ	火曜～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、 翌日が休館) 第4金曜日 (祝日の場合は開館し、前日が休館)
児 童 資 料 対 面 朗 読 点字資料(※1) 録音資料(※1) 16ミリフィルム(※2) 貸出文庫(※2)	火曜～金曜、土・日・祝日 9:00～17:00	年末年始 (12月29日～1月3日) 特別整理期間(平成25年度) [浦和図書館] (10月22日～10月25日) (2月20日～3月5日) [熊谷図書館] (10月1日～10月4日) (2月20日～3月5日) [久喜図書館] (10月8日～10月11日) (2月20日～3月5日)

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

平成25年7月発行

平成25年度 要覧

編集・発行 埼玉県立浦和図書館

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3丁目1番22号

電話 (048) 829-2821(代)

FAX (048) 829-2979

ウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/>

携帯用ウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/m/>



携帯電話用
QRコード